（様式１）

平成30年度文化庁事業

**「ふるさと文化財の森システム推進事業」**

**普及啓発事業**

**企 画 提 案 書**

**文化庁長官　殿**

下記のとおり，提出いたします。

提出日：平成　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| **普及啓発事業名称** |  |
| **業　金　額** | 円 | **事業期間** | 着手予定：平成　 年　 月　 日完了予定：平成　 年　 月　 日 |
| **事業における「ふるさと文化財の森」又は「ふるさと文化財の森センター」活用の有無** | 有・無 | **「ふるさと文化財の森」又は「ふるさと文化財の森センター」の名称** |  |
| **事業対象となる文化財建造物名称** |  |
| **テーマとなる資材名称** |  |

※1　事業に係る経費は100万円～250万円程度とする。（消費税及び地方消費税の額を含む。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **団体名称** |  | (団体印) |
| **事務局住所** | 〒　　　　－　　　　 |
| TEL: |  | FAX: |  |
| **申 請 代 表 者** | 役職名 |  | 氏名 |  | (印) |
| **連 絡 責 任 者** | 役職名 |  | 氏名 |  |
| **連 絡 先 住 所****□ 団体事務局****□ 自 宅****□ 勤 務 先** | 〒　　　　－　　　　 |
| TEL: |  | FAX: |  |
| E-mail: |  @ |

**１．普及啓発事業の種別**

|  |  |
| --- | --- |
| **事業種別** | *【記載上の注意】**募集案内に記す事業種別（Ａ～Ｃ）の中から選択すること（複数選択可）**（記載例） Ａ．修理用資材の育成・採取・加工に係る普及啓発**Ｃ．その他（修理用資材の育成・採取・加工等に係る他組織との連携・情報共有）* |

**２．普及啓発事業の目的**

|  |  |
| --- | --- |
| **事業目的** | *【記載上の注意】**募集案内に記す事業種別ごとに記す目的の中から１以上を選択すること**（記載例）○修理用資材の確保に対する支援体制づくり**○修理用資材に関する効果的な普及啓発手法の開発* |

**３．普及啓発事業の具体的な内容**

　*【記載上の注意】1,600字以内で記載のこと。*

*募集案内の事業種別ごとに記す内容を参考とし，対象となる事業種別が分かるように記載すること。*

*また，それぞれの対象者を記載すること。*

*必要に応じて写真や図を用いることができるが，このページに配置すること。*

**４．関連事業・同時開催事業**

※該当する場合のみ記載のこと。

事業名称：

事業経費：　　　　　　　　　　　　　円

（うち，補助金（名称）　　　　　　　円，

助成金（名称）　　　　　　　円，

自己収入　　　　　　　　　　円）

事業内容：

*【記載上の注意】補助金又は助成金を受けた場合は，その名称も記載のこと。*

*事業内容は別添も可。*

**５．普及啓発事業の効果**

*【記載上の注意】400字以内で記載のこと。*

* *過去に同様の事業を実施している場合は，その課題・問題点等を明記した上で目的を記載のこと。*

**６．過去事業の実績と成果**

※過去に，文化庁と契約し「ふるさと文化財の森システム推進事業」普及啓発事業を実施した団体のみ記載のこと。

事業名称：

事業年度：

事業経費：　　　　　　　　円（うち，委託金額　　　　　円，自己収入　　　　　円）

事業の実績と成果：

*【記載上の注意】前回事業についてのみ，400字以内で記載のこと。*

**７．普及啓発事業の実施スケジュール**

着手予定：平成　　年　　月　　日，　完了予定：平成　　年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日　程 | 実　施　項　目 | 備　考 |
| 平成　年　月　日 |  |  |

**８．普及啓発事業の実施体制（協力者又は協力団体）**

＜協力者＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏　名 | 事業における役割 | 所属先，専門分野など |
| *【記載上の注意】**あらかじめ本人の内諾を得ていること* |  |  |

＜協力団体＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 団体名 | 事業における役割 | 主な活動分野 |
| *【記載上の注意】**あらかじめ団体の内諾を得ていること* |  |  |

**９．事業経費**

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 費　目 | 種　別 | 摘　要 | 単　価 | 数量 | 合　計 |
| 事業費　 | 諸謝金 | *指導謝金，講師謝金，執筆謝金，実演謝金，協力者謝金，アルバイト謝金等* |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 旅費 | *交通費，宿泊費**※行程を明示のこと* |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 借損料 | *会場借料，器具・機材借料，倉庫借料等* |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 消耗品費 | *事務用品，工具器具，原材料費**※ただし，資産とならないもの* |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 会議費 | *会議開催に必要な経費**※ただし，弁当代等の食事代は不可* |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 通信運搬費 | *郵便，宅配便，運送費等**※企画提案書や委託契約の送付に係る費用は不可* |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 雑役務費 | *印刷費，写真現像代，展示用パネル等制作費，ビデオ代，警備費等**※企画提案書や委託契約の送付に係る費用は不可* |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 光熱水料，保険料 | *水道，電気，傷害保険，損害保険等* |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 一般管理費 | 一般管理費 | *10％以内* |  |
| 支出額合計（Ａ） |  |
| 収入額 | *受講料，実費資料代徴収額，自己収入等* |  |
| 収入額合計（Ｂ） |  |
| 差引合計（Ａ―Ｂ） |  |

*【記載上の注意】*

*※募集案内の別表を参照のこと。*

*※各種別は，項目ごとに使用目的が分かるように記載し，諸謝金等については，各人数の内訳も明確にすること。*

*※警備費や保険料など，事業参加者・スタッフ及び文化財の安全を確保，又は保障する経費は必ず計上すること。*

*※消費税相当額は，各項目で内税とすること。*

*※一般管理費は，事業費の10％以内とすること。*

*※当該事業の実施に伴う収入がある場合は，収入額に計上すること。*

**１０．申請団体の概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **①設立年**年 | **②法人格**（いずれかに✓） | 財団法人（□公益　□一般　□特例）社団法人（□公益　□一般　□特例）□特定非営利活動法人　　　□任意団体 |
| **③設立目的** | *【記載上の注意】200字以内で記載のこと。* |
| **④主な活動分野と実績** | *【記載上の注意】400字以内で記載のこと。* |
| **⑤現在の事業内容** | *【記載上の注意】200字以内で記載のこと。* |
| **⑥団体の主な構成員** | *【記載上の注意】箇条書きでも可。**（例）**・会社員　　　　　　　　　○名，**・公務員（自治体）　　　　○名，**・無職（会社退職者など）　○名，**・大学生　　　　　　　　　○名，* |
| **⑦今回の申請に関連して他の助成金等を受けた実績**（助成金名称，助成者，助成額，助成年度，業務項目） |
|  |
| **⑧前年度の②における事業費総額**円 | **⑨前々年度の②における事業費総額**円 |
| **⑩ホームページアドレス** | http:// |

**１１．添付する資料**

○定款，約款，会則などの団体の規約

○前年度，前々年度の収支決算に関する書類

○資金計画書（事業実施のための資金調達の見込みについて）（別紙１）

（別紙１）

資金計画書（事業実施のための資金調達の見込みについて）

|  |
| --- |
| *【記載上の注意】合計金額はおおむね「９．事業経費」の支出額合計(A)の額とすること。*　　　　　　　*文化庁からの委託費は計上しないこと。* *（例）*　　　　《*資金調達の内訳》**○　預貯金**基金の取崩し　　　　　　　　　 　580,000円**○　会費収入から支出**200,000円**○　受講料の徴収（15人×4,000円）**60,000円**○　借入金**●●銀行より　　　　　 　　　　　550,000円**計 　　　　　　　　　　　　 　 　1,390,000円* |

上記のとおり，本事業実施のための資金調達を見込んでいます。

　　　　　　　　　　　（団体名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（団体印）

　　　　　　　　　　　（代表者名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印）